付　託　事　件　等　審　査　結　果　報　告

令和　６　年　７　月　９　日

薩摩川内市議会生活福祉委員会
委員長　　阿　久　根　憲　造

１　委員会の開催日

７月２日

２　付託事件及び審査結果

⑴　議案第５７号　防災行政無線システム更新事業（第１期）工事請負契約の締結について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

⑵　議案第５８号　薩摩川内市税条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

⑶　議案第５９号　薩摩川内市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

⑷　議案第６０号　薩摩川内市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

⑸　議案第６１号　薩摩川内市水道事業の設置等に関する条例及び薩摩川内市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

⑹　議案第６６号　令和６年度薩摩川内市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

⑺　議案第６７号　令和６年度薩摩川内市簡易水道事業会計補正予算

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。

⑻　陳情第　８　号　現行の健康保険証の存続を求める陳情

陳情第１０号　現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出を求める陳情

これら２件の陳情については、一括して慎重に審査を行った。

委員から、マイナ保険証の保有割合に関して質疑があり、当局から「国民健康保険では６９％の方が、後期高齢者医療制度では６０％の方がマイナ保険証として登録されている」旨の答弁があった。また、委員から、マイナ保険証を保有していない被保険者に対する資格確認書の交付に関して質疑があり、当局から「マイナ保険証を保有していない方には、市が資格確認書を交付することになっており、これまでどおり医療を受けることができる」旨の

答弁があった。

その後、これら２件の陳情の取扱いについて協議し、採決を求める声があったことから、討論に入った。

討論においては、「資格確認書は、これまでの健康保険証と全く変わらないことから、健康保険証を廃止するのではなく、これまでどおり使用すればよいのであって、廃止する必要がない」という賛成討論が述べられ、採決の結果、起立少数により不採択とすべきものと決定した。

３　所管事務の調査結果

各課所の事務について所管事務調査を行った。なお、調査の過程において、述べられた意見・要望の概要は、次のとおりである。

⑴　ＥＶ車の火災については、世界各地で事例が報告されており、本市においてもＥＶ車の普及が広がりつつあることから、効果的に消火できる資機材の導入等について検討されたい。

⑵　能登半島地震などの大規模地震は、どこで起こるか予知が難しいことから、被災地に派遣された職員の経験談を共有するほか、有事に備えて実際に避難所を開設し、段ボールベッドを組み立てるといった、シミュレーション訓練の実施を検討されたい。

⑶　介護職員の人材確保については、特に訪問介護サービスにおける人材不足等がこの先の課題として想定されることから、今後のサービスの在り方について検討されたい。

付　託　事　件　等　審　査　結　果　報　告

令和　６　年　７　月　９　日

薩摩川内市議会生活福祉委員会
委員長　　阿　久　根　憲　造

１　委員会の開催日

７月２日

２　付託事件及び審査結果

・　議案第６５号　令和６年度薩摩川内市一般会計補正予算のうち本委員会付託分

本案は、原案のとおり可決すべきものと決定した。